

ワイドボディで魅せる。
信頼のプロに任せて、愛車と紡ぐカスタムと走りの物語。
家族と共に楽しむ、86との日々を語る。

/ TOYOTA 86

愛車は家族、末っ子みたいな存在。
— しんさんと86、走りと絆で育てるワイドスタイル

— Profile

大胆なワイドボディやスーパーチャージャーで

86をカスタムし、走りの楽しさを追求するしんさん。

家族との時間も大切にしながら、「愛車は家族の末っ子」という深い愛着を持っている。

信頼できるプロと共に、日々のカーライフを充実させている。

OWNER'S STYLE CHECK

- エアロ：エイムゲイン
- ウィング：VOLTEX
- ホイール：WORK EMOTION
- サスペンション：TEIN
- エンジン：HKSスーパーチャージャー

運命の出会いと即決の86

「最初は86かカマロかで迷ってたんですけど」

そんな意外な一言から始まった、しんさんのカーライフ。もともとはアメ車の迫力にも惹かれていたが、購入の決め手は、イベントで偶然出会ったGRコンサルタント・高村の存在だった。

「アイテム愛媛のカーフェスタで、GRブースにいたのが高村君。車の話ですっかり盛り上がり、気づいたらもう86を買う話になってました(笑)」



「おまかせカスタム」で叶えた理想の姿

納車と同時にワイドボディ化。選んだのはエイムゲインのボディキット。存在感抜群のシルエットに、街の視線も集まる。

「細かいパーツの選定は全部、高村君に任せちゃってます。でも、毎回すごくいい感じに仕上がっていて、大満足です」

その後もスーパーチャージャーやブレーキキットを追加。走りの性能も大きく変わり、「がんばらなくて応援してた感じ」が、「走る楽しさをしっかり味わえるクルマ」へと進化した。

家族で楽しむ、「末っ子」との日常

ドライブに出かければ、家族で前席の取り合いになるというしんさん一家。「うち、みんな背が高くて(笑)。後部座席に乗ると段差で頭が天井にゴンって」

そんな日常の「コマも、愛車との絆を物語るエピソード。もともとは『5年乗ったら息子に譲るつもり』だったけど、今では手放す気持ちは薄れ、「長く乗り続けたい」存在。

「次のカスタム？今は考えてないですけど、高村君が何か言ってきたら：たぶん乗っかるかも(笑)」

信頼できる人に任せられることで、自分らしい楽しみ方ができる。しんさんの86は、ただの「車」ではなく、家族の一員として毎日を彩っている。



EDITOR'S Note — 編集後記

走る楽しさを追い求めながらも、「任せること」で広がっていったカーライフ。

しんさんの言葉から伝わるのは、スベックよりも、人とのつながりがクルマをもっと好きにしてくれる、ということ。

カスタムも、ドライブも、日常の何気ない瞬間も。

愛車と一緒に過ごす時間こそが、何よりのチューニングなのかもしれない。

「末っ子みたいな存在」と話すしんさんにとって、86はただの愛車ではなく、人生の中で大切に育てていく家族のような存在。

これからどんな日々を一緒に走っていくのか、ますます楽しみです。

